



平成 26 年 5 月 8 日

各 位

会社名：株式会社雪国まいたけ
(コード番号 1378 東証第 2 部)
代表者名：代表取締役社長 星名 光男
問合せ先：取締役管理本部長 吉川 博志
(TEL. 025 - 778 - 0111)

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 2 月 8 日に公表いたしました「雪国まいたけグループ中期経営計画(2013 年度～2015 年度)」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の事由

当社グループは、経営構造の抜本的改革を目指すべく、高品質と原価低減を柱とする、2013 年度から 2015 年度までの 3 年間を対象とする中期経営計画を策定し、目標達成に向け取り組んでまいりました。しかしながら、当業界を取り巻く環境は、消費税率引き上げによる今後の消費低迷懸念や各種資材・エネルギー価格の上昇等の利益圧迫要因があり、不透明感が増しています。また、フードディフェンスを含めた食への「安全・安心」への取組強化がより強く求められています。このような経営環境を踏まえ、将来に関しより慎重な分析を行うと共に事業採算性をより重視した検討を行い、2014 年度及び 2015 年度の計画値を修正するとともに、2018 年度まで計画を延長し策定しました。

2. 修正後業績目標【連結業績】

修正後計画

(百万円)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
売上高	29,500	29,700	30,000	30,500	30,500
経常利益	1,400	1,500	1,600	1,700	1,700
当期純利益	850	900	950	1,000	1,000

本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

3.基本方針・基本戦略

①国内茸事業

当社はまいたけ・ぶなしめじ・えりんぎの茸3品を主に製造・販売しています。これら茸3品に関しては、品質面・安全面での差別化の訴求と、更なる品質改善・コストダウンを図ることで収益性の向上に取り組んでまいります。特に主力品であるまいたけに関しては、その食材としての価値とともに健康増進機能を消費者に訴えることにより売り上げの拡大を図ってまいります。

②国外事業

当社は中国吉林省長春市でえのき茸の製造・販売をおこなっております。中国における茸市場は今後とも高い成長が見込まれますが、近年は参入者の増加により競争が激しくなっています。このような環境を踏まえ、取扱い製品の増加等を慎重に検討し、中国事業を推進してまいります。

③カット野菜・もやし事業

カット野菜市場は、その利便性・経済性等が消費者に浸透し、拡大傾向にあります。そのなかで当社は、もやし等を利用した加熱調理用カット野菜市場で一定のシェアを獲得しています。ここ最近では、大手量販店自らのPBによる参入・販売増など、競争環境が急激に変化していますが、このようななか、当社は、新製品の投入等により本市場における市場の確保に努めています。

④健康食品事業

当社は、健康を維持するために重要な役割を果たす多糖類が豊富に含まれるまいたけを主原料とする各種健康補助食品を製造・販売しています。これら成分を含む「雪国まいたけが作った家族で飲める青汁」は順調に売り上げを伸ばしています。健康補助食品類に関しては、中期的な観点から、販売体制を見直し売上の拡大を図ると共に、海外への販売を展望していきます。

以 上